



月刊きたすばる

Vol.174
2025年5月号

今月の一枚

太陽黒点



太陽表面には「黒点」と呼ばれる周囲より温度の低いところがあり、太陽専用の望遠鏡で見ると黒く見えます。黒点の数は約11年周期で繰り返される太陽活動とリンクしています。昨年頃から太陽活動は非常に活発で、黒点の数もとても多い状態が続いています。太陽観望会ではこのような黒点も見られるでしょう。

5月の主な天文現象

- 上旬 火星とプレセペ星団が大接近
- 2日（金）ベ스타がてんびん座で衝
- 6日（火）みずがめ座エータ流星群が極大
- 7日（水）土星の環の消失
- 24日（土）細い月と金星が接近（明け方）

5月の太陽と月の出・入

	日の出	日の入	月の出	月の入	月の状態
1日	04:19	18:36	06:19	23:18	4日 上弦
10日	04:07	18:47	16:27	02:46	13日 満月
20日	03:55	18:58	00:22	10:21	20日 下弦
31日	03:47	19:09	07:31	23:16	27日 新月

5月の休館日とピリカ望遠鏡公開日

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

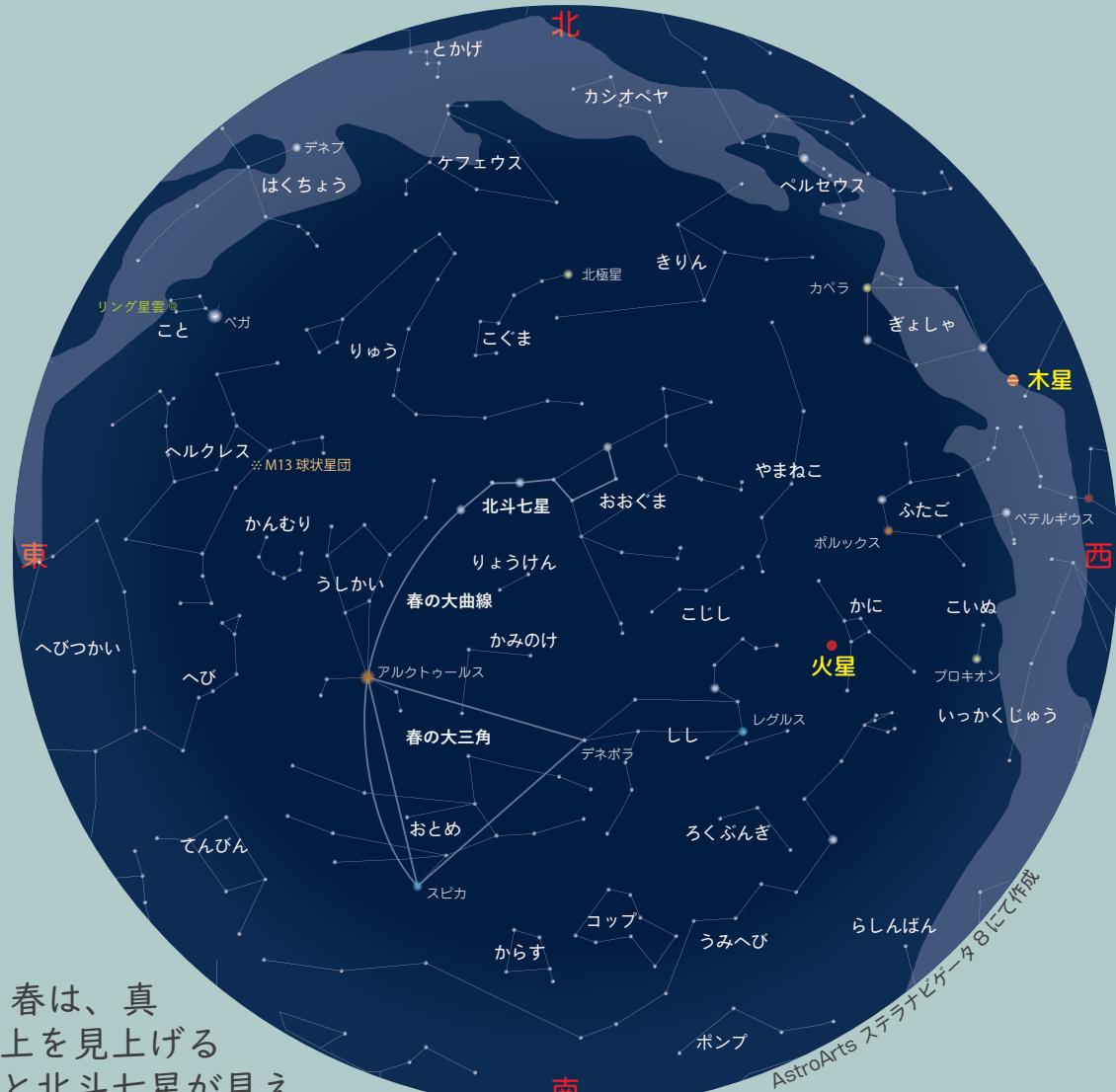
休館日

ピリカ望遠鏡公開日

開館時間 13:00～21:30（最終入館時刻は21:00）

* ピリカ望遠鏡の公開時間は限られています。詳しくはHPもしくはお電話でご確認ください。
* 急きよ必要な観測が生じた場合は見学、観望が出来ない事があります。

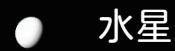
2025年5月15日 20時 名寄市の空



春は、真上を見上げると北斗七星が見えます。そこから南へと目線を落としてくると、うしかい座のアルクトゥールス、おとめ座のスピカへと続きます。これを「春の大曲線」といい、春の星座を探す目印となる星並びです。また、アルクトゥールスとスピカにしし座のデネボラを加えた星並びを「春の大三角」といいます。

惑星情報

水星は中旬までの昼間に、火星は暗くなり次第、見られます。



水星



火星

AstroArts ステラナビゲーター12にて作成

イベント情報

★きたすばるピリカ Week!

-GW期間中は毎日ピリカで星を見よう-

日 時 開催中 5月6日（火）まで

各19:30 - 21:30 ※休館日除く

料 金 観覧料のみ

春眠プラ寝たりウム

-連休疲れをプラネタリウムで寝てスッキリ-

日 時 5月24日（土）15:00～、17:00～

料 金 無料

全国一斉プラネタリウム

100周年フィナーレイベント

日 時 5月24日（土）19:00～19:50

料 金 無料

★天文イベント ■プラネタリウムイベント ●講演会

★太陽観望会

-2030年の金環日食と同じ時間に太陽を見よう-

日 時 5月28日（水）～6月1日（日）

各16:00 - 18:00

料 金 観覧料のみ

●シン・天文講座（市民講演会）

日 時 6月1日（日）15:00 - 15:50

料 金 無料、予約不要。

テー マ 5年後に迫った、2030年北海道金環日食

講 師 懸秀彦氏（国立天文台准教授）

対 象 市民（小学4年生以上推奨）

オンラインも予定しています。

詳しくは天文台ウェブサイトにて

最新情報はお電話、もしくはWebサイトにてご確認ください。
電話:01654-2-3956 受付時間:休館日を除く 13:00～20:00



なよろ市立天文台
きたすばる

〒096-0066 名寄市字日進157番地1 URL https://www.nayoro-star.jp/
TEL 01654-2-3956 E-mail kitasubaru@nayoro-star.jp



X @kitasubaru
F なよろ市立天文台